

スポーツ×モリオカ vol.1

市は、「スポーツの力が盛岡の未来を創る」を基本方針とした、スポーツ推進計画を策定しました。この計画の取り組み内容を、全3回でお知らせします。

☎ スポーツ推進課 ☎603-8013 ID 1010021

スポーツ推進計画の3本柱

今後5年間の取り組みの基礎となるスポーツ推進計画は、次の3つを柱としています。

- ① スポーツを「**する**」環境づくり
- ② スポーツを「**支える**」環境づくり
- ③ スポーツで「**広がる**」環境づくり



今回は、①スポーツを「する」環境づくりの取り組みの一部を紹介します。身近で気軽に楽しむスポーツ活動・健康づくりの推進や、施設の充実などを進めていく取り組みです。

■アプリで楽しく健康習慣「モリウォーカー」



「週1回以上スポーツをする成人の割合」は、全国平均で56.4%ですが、盛岡市では46.2%です。市は、スポーツに親しむ人を増やすための取り組みとして、スマートフォンアプリ「モリウォーカー」を活用しています。



モリウォーカーで体重や血圧などの健康記録や、ウォーキングをすると貯まる健康ポイントを使って、毎月抽選でMORIO Payポイントがもらえます。ぜひアプリを活用して、健康づくりに取り組んでみませんか。



iOS版



Android版

アプリのダウンロードはこちら▶

■続々開催!「スポーツイベント」

7月23日(日)に「北上川ゴムボート川下り大会」、9月10日(日)に「啄木の里ふれあいマラソン」、10月22日(日)に「いわて盛岡シティマラソン」を開催予定です。スポーツを通じて、盛岡の魅力を再発見してみませんか。

▼各種スポーツイベントの詳細はこちら



北上川ゴムボート川下り大会



啄木の里ふれあいマラソン



いわて盛岡シティマラソン



▲昨年のいわて盛岡シティマラソンの様子

市史編さんだより vol.6

編集部会を紹介します

前回に引き続き、編集部会の特色などを紹介します。今回は、「保健福祉部会」「教育部会」「文化・スポーツ部会」です。また、「市史編さんだより」のバックナンバーなどを市ホームページに公開していますので、ぜひご覧ください。

☎ 市史編さん室 ☎603-8024 ID 1032998

保健福祉部会

分野別に構成する7つの章の第4章「保健／医療／福祉」を担当。市民の健康・暮らしに直接関わる分野で、時代とともに変わる保健師の活動や市立病院の変遷を描きながら、重要性の高まりと対象の広がりを見せる福祉について紹介します。また、市民が主体となって始まった「盛岡市民福祉バンク」など、特色ある活動も取り上げていきます。

教育部会

第5章「学校教育／社会教育」を担当。戦後の義務教育施策や学校給食、学校の変遷のほか、年代に合わせた社会教育、人材育成、社会教育施設を取り上げます。

文化・スポーツ部会

第6章「文化行政／芸術／演劇・映画／博物館／文化財／くらしと民俗／団体・個人の文化活動／スポーツ／国際交流・都市交流」を担当。演劇やスポーツの推進など盛岡の特徴的な活動のほか、「盛岡のことば」「年中行事」「民俗芸能」といった市民生活にも焦点を当てながら、姉妹都市や友好都市との交流も描きます。



文化・スポーツの資料(広報たまやま昭和44年2月20日号)▲

現在、各編集部会とも、資料編の校正作業を進めています。刊行をお楽しみにお待ちください!



ごみの減量と再利用について、役立つ情報をお知らせ!

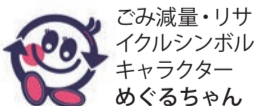
3Rマイスターへの道 VOL.32

今月のテーマ **ごみと資源について楽しく学んでみませんか?**

「ごみの分け方・出し方」や「分別した資源のリサイクル」について、楽しく学んでみませんか? 準備するのは会場だけ! ぜひ、町内会・自治会や子ども会の行事などにご活用ください。

☎ 資源循環推進課 ☎626-3733

子ども向けの教室は年齢に合わせた内容で開催できます。また、外国人向けの教室も開催していますので、ぜひご相談ください。



■楽しく学ぶ!子ども向けの啓発教室

紙芝居やクイズで、ごみやリサイクルのことなどを楽しく学べます。家庭から出るごみを使ったリサイクル工作が子どもたちに大人気!



啓発教室で使用するグッズ▶

■ごみに関する疑問を解決!大人向けの分別説明会

「これは何の日に出すごみ?」「プラスチックや古紙などの分別方法を知りたい」といったごみの出し方や分け方の疑問を分かりやすく解説します。



過去の説明会の様子▶

もりけんに挑戦 (11ページに掲載) の答え
④遠野市

広報もりおかへのご意見をお待ちしています
アンケート専用フォームから、特集や各記事への意見をお寄せください。あなたの意見が広報もりおかを育てます。



編集後記
さまざまな形で私たちの生活を豊かにしてくれる、盛岡の自然。行き届いた管理があつてこそ、これからも共存していけることを忘れないようにしたいですね。(佐々木)

地球環境に配慮したインキを使用しています。